

酒類販売業免許申請書(e-1)チェック表

(期限付酒類卸売・小売業免許の申請)

酒 税

《販売業免許申請書次葉及び添付書類》

記載事項	確認事項	備考	確認
販売業免許申請書次葉1 (販売場の敷地の状況)	建物の全体図に、申請販売場の位置が明示されているか		
販売業免許申請書次葉2 (建物等の配置図)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 申請販売場と一体として機能する倉庫等は明示されているか ・ 酒類の標識の掲示、陳列場所における表示は明示されているか 		
販売業免許申請書次葉3 (事業の概要)	店舗等の広さ、什器備品等について記載漏れはないか		
販売業免許申請書次葉6 (「酒類の販売管理の方法」に関する取組計画書)	酒類販売管理者の選任予定者の氏名及び年齢等が記載されているか		
酒類販売業免許の免許要件誓約書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 誓約事項に漏れはないか ・ 誓約すべき者に漏れはないか(申請者、申請法人の監査役を含めた役員全員、申請者の法定代理人及び申請販売場の支配人) 	注1	
定款の写し	申請者が法人の場合、添付されているか	注2	
契約書等の写し	土地、建物、設備等が賃貸借の場合は賃貸借契約書等の写し、建物が未建築の場合は請負契約書等の写し、農地の場合は農地転用許可に係る証明書等の写し、その他土地、建物、設備等が自己の所有に属しない場合で、確実に使用できることが認められる書類	注3	
地方税の納税証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都道府県及び市区町村が発行する納税証明書(未納税額がない旨及び2年以内に滞納処分を受けたことがない旨の証明)をそれぞれ添付しているか ・ 法人については、証明事項に「特別法人事業税」を含めているか 	注4	
その他参考となるべき書類	次の書類が添付されているか (1) 販売場を設置しようとする場所及びその催物についての説明書 (2) 既免許者でない場合には申請販売場における酒類小売業廃止の際の手持酒類の処分方法及びその引渡先の酒類製造業者又は酒類販売業者の引取確約書等	注5 注6	
免許申請書チェック表	<ul style="list-style-type: none"> ・ 確認欄に○印を付して確認しているか ・ 省略した書類について斜線を引いているか 		

※ 「確認」欄には、作成した添付書類について、それぞれの確認事項及び添付を確認し、○印(提出しなくても良いもの又は該当がないものについては、確認欄に斜線を引いてください。)を記載してください。

(注) 1 ①申請者が法人の場合には役員等の誓約事項は代表者が一括して行うことができる。

②申請者が、申請販売場を管轄する税務署管内に既免許販売場を有している場合には添付を省略することができる。

2 申請者が、既存の酒類製造業者又は酒類販売業者である場合には添付を省略することができる。

3 販売場を設置しようとする場所に係る、使用(営業)の許可書の写しに代えることができる。

4 申請者が法人の場合には本店所在地、個人の場合は住所地の都道府県及び市区町村から交付を受けたもの。なお、既存の酒類販売業者である場合には添付を省略することができる。

5 「販売場を設置しようとする場所及びその催物についての説明書」については、同一会計年度における当初の申請書には必ず添付することとし、その後の申請に当たっては、添付した書類の内容に変更がない場合に限り、添付を省略することができる。

6 本表に掲げる書類のほか、税務署長が審査段階で必要と認めた書類については、別途提出を求める場合がある。